



SDGs達成に向けたチェックシート

記入日	令和6年8月16日	企業名	株式会社 東日
-----	-----------	-----	---------

以下のチェック項目に対して、「現在実施している具体的な取組」「**今後実施予定の取組（赤字）**」を記載してください。なお、チェック項目に対応する主なSDGsの目標を右の欄に表示しておりますので、取組内容に応じて適宜ご修正ください。

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	環境	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況や温室効果ガス排出量の把握、エネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	・電力等のエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の把握 ・省エネや温室効果ガス削減の取組の実施 ・再生可能エネルギー、グリーン電力の導入	・デマンド計測器による電力使用量の把握 ・保有する社有車のガソリン車からハイブリット車への段階的な転換 ・ 将来的な電気自動車の導入							●					●	●				
2	環境	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	・廃棄物の削減計画の推進 ・使い捨てプラスチックの使用や廃棄の削減に対する取組の実施 ・自社製品の耐久性向上による長期利用の促進 ・使用済み自社製品の回収・リサイクルの実施	・使用済み切手の収集 ・ ペーパーレス化の更なる促進中	●											●	●		●		
3	環境	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生態系の保全に努め、地域や他団体が実施する環境保全活動に協力・支援している。	・海や山などにおけるゴミ拾い活動 ・生物多様性に配慮した持続可能な資源利用 ・市の自然環境保全活動への協力・賛同	・ぬまづまちピカ応援隊への参加と清掃活動の実施（年2回/大岡地区普通河川） ・麻機遊水池クリーン作戦への参加（年1回/麻機湿原を保全する会主催、静岡県、静岡市共催）											●	●	●	●	●		
4	社会 環境	事業に伴う調達について、環境負荷や人権などに配慮している。	・認証製品など非合法材でない原材料の調達 ・サプライヤーやパートナー企業に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請	・各種再生紙（通常印刷用紙、名刺等）、再生トナーやインク等の調達利用										●		●					●
5	経済 社会	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に積極的に取り組んでいる。	・製品安全に関する方針、目標、組織体制、基準等の整備 ・不具合発生時の対応手順の整備 ・ISO9001の取得	・品質管理（製品安全）方針の設定と所管部署の設置 ・業務の品質確保（高品質成果の提供） ・ISO9001:2015の継続更新									●			●					
6	経済 社会 環境	環境に配慮した製品の開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	・環境に配慮した材料、製品、サービスを提供 ・製造過程におけるCO2排出量やプラスチック使用量の削減を設計時に考慮 ・医療、教育、地方創生、人手不足等の社会課題の解決を目的とした製品・サービスの開発	・各種社会基盤施設設計等に係るサービス提供 ・設計等における構造物等二次製品類の活用 ・災害時における早急な復旧支援対応			●					●	●	●	●				●	●	
7	経済 社会	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、ワークライフバランスの推進や良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	・年次有給休暇取得や長時間労働の抑制に関する方針、ルールが社内規程で定められている ・テレワークの導入 ・早帰り、ノー残業デーの推進	・年次有給休暇取得有効期間の延長（届出様式内に期間を明示）と5日以上取得の周知（社内通達による定期的な周知） ・テレワークへの対応（感染対策） ・ノー残業デーの設定とお客様への周知（Eメール送信メッセージへの記述により周知）			●		●			●		●							
8	社会	年齢、性別、国籍、障がいの有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	・男女共同参画推進事業所認定制度の認定を受けている ・職場のバリアフリー化等、誰もが使いやすい職場環境の整備 ・短縮勤務、在宅勤務等の制度整備、利用促進	・女性技術者の積極的な採用 ・沼津市男女共同参加推進認定事業所の認定 ・育児休業、介護休業、育児短時間勤務、子の看護・介護休業制度の整備					●			●		●							
9	社会	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメント等、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	・ハラスメントの禁止についての社内規程の策定 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置	・「職場におけるハラスメント防止規程」の策定と相談窓口の明確化、社内研修の実施					●			●		●							

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				今後実施予定の取組																	
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・ICT機器を活用したWEB会議の実施による作業時間の効率化 ・ICT等最新技術の活用を通じた生産性・安全性の向上								●	●		●	●					
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIターンなどの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・インターシップの受入れ ・Iターン、Uターン者の積極的な採用 ・コーポレートサイト内に学生、一般向けページの開設と情報発信				●				●		●							
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・ストレスチェックの実施（年1回） ・インフルエンザワクチン接種費用の全額、健康診断一部付加検診の費用負担 ・ふじのく健康づくり推進ブロンズ事業所認定及び健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)認定継続			●					●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・専門資格取得奨励規定に基づく資格取得の奨励、講習会等参加の援助 ・スキルアップなどを目指した業務実施検討会、技術発表会、安全大会、現場見学会の実施 ・講習会等開催情報の社内配信				●				●									
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・コーポレートサイトにてプライバシーポリシーを公開								●		●						●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用																		
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している																		
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会																			

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること